

感染症発生状況

令和6年3月21日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和6年3月11日（月）～3月15日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 449名 【職員】 37名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 89名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（205名）、咳・鼻水（93名）、下痢・腹痛（35名）、嘔気・嘔吐（22名）

疾病別：インフルエンザ（51名）、新型コロナウイルス感染症（17名）、
胃腸炎（11名）、溶連菌感染症（6名）

【職員】症状別：咳・鼻水（5名）、嘔気・嘔吐（3名）、下痢・腹痛（3名）

疾患別：新型コロナウイルス感染症（17名）、胃腸炎（9名）

先週と変わらず、インフルエンザと新型コロナ感染は 収束には向かっておらず皆様ご注意ください

【症状別の発生状況】

インフルエンザ	厨川地区、河南地区で増加しました。 河北地区、盛南地区、都南地区で減少しました。
新型コロナウイルス感染症	玉山地区、河南地区で増加しました。盛南地区で減少しました。
胃腸炎	河南地区、都南地区で増加しました。 厨川地区、河北地区、盛南地区で減少しました。
溶連菌感染症	河南地区、都南地区で増加しました。 厨川地区、河北地区で減少しました。

【県の状況（3/4～3/10）】

インフルエンザは増加し、定点あたり患者数は14.59人となりました。中部、奥州、県央地区及び盛岡市で報告数が多くなっています。年齢層別では15歳未満が約8割を占めており、学校等休業措置が26件ありました。予防対策を徹底し、症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ早めに受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症は減少し、定点あたり患者数は10.90人となりました。県内のクラスターの発生は14件で、その内訳は、高齢者施設9件、医療施設5件でした。高齢者や基礎疾患のある方は注意してください。引き続き、手洗い、咳エチケット、ワクチン接種等基本的な感染予防対策の確認をお願いします。県は有症者の相談や受診先を紹介する「いわて健康フォローアップセンター」の運用を継続して行っています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎はやや増加し、定点あたり患者数は2.85人となりました。発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症で、肺炎や腎炎などの合併症を引き起こす場合もあります。予防には、手洗いやうがいの励行のほか、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

国内で、麻疹（はしか）の増加が懸念されています。発熱、咳、発疹等の症状がみられ、感染力が強く、海外で感染することもあり注意が必要です。予防にはワクチン接種が有効です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】